

「第 47 回相馬盆踊り大会」感染症予防対策について

1. 会場運営について

●入場受付の設置

- ・ 入場口での検温、消毒および入場券（再入場可リストバンド）配布による参加者人数の把握

●施設の消毒・清掃

- ・ 各入口や控室等への消毒液の設置、使用屋内施設（控室等）内の定期清掃、備品使用後の消毒の徹底

●来場者間の密集回避

- ・ 大会参加応募者数は各部門合わせて上限 500 人、全来場者の上限を 3,500 人とする。
- ・ 場内にいる来場者が密集状態にあると判断した場合、上限に満たない場合でも入場規制を行う。
- ・ 身体的距離の確保について随時アナウンスで声がけするとともに、人員を配置し誘導を行う。

●大会関係者の体調管理

- ・ スタッフおよび出場関係者は各感染症対策を遵守し、大会の 2 週間前から日々検温を行い体調管理に努める。

●感染対策の周知

- ・ 各感染対策や注意事項について定期的に声がけを行い、入場者の見えるところに掲示するほか、市観光協会 HP に掲載し注意喚起を行う。

2. 入場者・出場者へのお願い

●入場時の検温及び受付

- ・ 入口にて検温を行い、過去 14 日以内に感染陽性者と濃厚接触がある方及び風邪等の症状がある方は入場を控える。
- ・ 入場時に受付で入場券（再入場可リストバンド）を受け取り装着する。
- ・ 出場者及び出場関係者は入場者リストを作成し事前に提出する。
- ・ 接触確認アプリ（COCOA）の DL 推奨

●飛沫の抑制、大声を出すことの禁止

- ・ 出場者による歌唱時等を除き、場内では正しくマスクを着用する。（未就学児を除く）
- ・ 咳エチケットの遵守
- ・ 大声での会話や声援は避ける。

●手洗い消毒

- ・ こまめな手洗い及び手指消毒の徹底
- ・ 控え室等で椅子テーブルなど備品を使用した際は、使用後の消毒を心がける。

●来場者間の密集回避

- ・ 必要以上に密集、密接になるような場面を避け、身体的距離を確保する。
- ・ 入退場時は前後左右の人との間隔を確保し身体が触れ合わないよう注意する。
- ・ 直行直帰を心がけ、イベント前後の感染防止に努める。

●飲食の抑制

- ・ 場内での飲食は自粛し、持ち帰りを推奨する。水分補給等をする場合は、屋外かつ周囲に人がいないことを確認のうえで黙食を心がける。
- ・ 場内で出たゴミは必ず分別してゴミ箱へ捨て（ポイ捨ての禁止）、家庭ゴミは持ち込まない。